

題名 派遣事業に参加して考えたこと

鹿沼市立加蘇中学校 (氏名) 大貫 光彩



私は、この3日間で普段あまり考えなかった戦争についてや今ある幸せについて、考えることができました。広島という、実際に被爆した地で残されたものをたくさん目にし、被爆された方の話を聞く中で当時生きていた人々の苦悩やつらさを感じると共に今、自分はとても幸せに暮らせているということもよく感じました。今から80年前、約3mのたった1発の原爆によって壊された約14万の人々の日常。爆発からは生き延びた人もその後の後遺症に苦しんでいたと思うと、とても心が痛みます。

日本では現在戦争はありませんが、世界では起きてしまっていたり、身近なところではネットや学校などでのいじめがあります。そのため一人一人が戦争についての理解を深めて、自分達が生きている幸せについても考えることが大切だと思います。私自身も広島での経験や感じたことを1人でも多くの人に伝えたいです。